

東部事務研究会報

第53号

平成23年7月8日発行

きらめき

## 顧問校長挨拶



### 「皆さんに期待すること」

東部公立小中学校事務研究会 顧問校長 風間 忠純

「しずおかコスモスプラン」を最初に聞いたとき、わたしは、事務職員の方たちが一生懸命やりすぎて身体を壊さないでください、と思いました。それは今の仕事に加えて教職員がやっている、例えば会計の面倒をみることまでやるのでは大変ではないか、という気持ちがまず湧いてきたからです。

あれから何年経ったでしょうか。事務職員の方たちはどのような評価をなさっていますか。わたしは、大変ありがたい姿が浮かび上がっていると思っています。なによりも事務室と職員室が一方通行ではなく、相互に行き来し合う関係になってきたことはここまでの大きな成果でした。

「スクールマネージャー」というアイデアをもって、事務職員の方たちが自分の資質向上のために、ととらえて取り組んだことがひとつのアイデアでした。やってやろうとか、やらされているという感覚ではなく、自分の問題としてとらえていたということは、職場ごとに異なる条件のもとでも対応できた要因になっていたと思います。

チームという意識のもとで進めるということも、効果がありました。事務職員の方たちはそれぞれ別な学校の事務室にいて、これを一つの力にしていくには、共通の目標を持ってチームとなることが何より大事であると、このプランを考えた人は考えたのですね。もっとも、こういう風にできるということの根底には事務職員の方たちの能力とか仕事への意識ということがかかわっていると思います。

昨日、学校で私印や公印を何回押すか数えてみました。1日で65回押していました。ありがたいことに本校では、重要な案件、返信を必要とする案件、形式的な（とにかくみておく）通知、これらが分類されて出てきます。本当に重要なものは、直接校長室まで持ってきて、話をしながら決裁をする。当たり前に見えて、非常にありがたいし、これは仕事全体が見えていないとできません。スクールマネジメントというのは、一つにはこういうことを言うんだろうなとも思っています。

コスモスプランについて、一つの方向を共有し、具体的な行動目標をもって取り組んでいる皆さんが、今後の学校改革の柱になっていくこと、さらに成果を上げられることを期待しています。

<伊豆市立修善寺中学校長>

# ご退職された皆様からの寄稿

## 平成22年度末 ご退職の皆様

伊東市立西小学校	宇野 博樹 様	清水町立清水中学校	荻田 育代 様
沼津市立第一小学校	内田 洋子 様	沼津市立門池小学校	中村 倫子 様
沼津市立原中学校	鈴木 功 様	富士市立富士見台小学校	井出 京子 様
御殿場市立西中学校	長田 幸雄 様	富士市立須津小学校	加藤 裕子 様
長泉町立北中学校	増田 和恵 様	富士宮市立富士宮第二中学校	森田真由美 様
松崎町立松崎小学校	松本 朝代 様		

前伊東市立西小学校 宇野 博樹

「あなたは永年にわたり本市の教育に寄与し・・・」

平成23年3月31日、伊東市長公室にて退職する校長・教頭とともに、学校事務職員として、はじめて市長より直接「感謝状」を受領しました。

私自身この感謝状贈呈式へ出席すること自体、遠慮がちでございましたが、私個人ではなく小中学校事務職員の代表として、小中学校事務職員の学校現場での存在意義の重要性を証明することと、さらに今後の感謝状贈呈式への出席が、後輩の学校事務職員の皆さんの目標の一つになることを願いながら受領できたことを、今は光栄に思います。

在職中は大きな学校勤務の連続でした。その過程での多くの教職員の皆さんとの出会いは、私の心の「宝」とするところです。

その環境の中でも楽しく仕事ができ、この学校事務職員の仕事をやめたいと思ったことが一度もなかったことが、今の私の「ほこり」です。

おかげさまで、今年の桜をゆっくり見ることができました。

東部公立小中学校事務研究会のさらなる発展を祈念いたします。

前沼津市立第一小学校 内田 洋子

さわやかな若葉がまばゆく、外は穏やかに時間が流れていきます。

昭和48年から9校の学校に勤務し、3月31日その日も淡々とそして必死に事務処理をして仕事を終えました。今はまだ退職の実感がないままに過ごしていますが、もうしばらく日が経つと38年間の思い出とともに実感がわいてくるのかもしれませんが。

今まで多くの方との出会いがあり、楽しかったことや辛く悲しいこともありましたが、仲間の温かい励ましと支えがあったればこそ、この日を迎えることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

これからは家族と自分の時間を大切にして、ゆったりと人生を楽しめたらいいなと考えています。

学校を取り巻く環境が大きく変わり、学校事務もますます多忙化し大変ですが、皆様のご健康と東部事務研究会の更なるご発展を心よりお祈りしております。

お世話になりました。

前沼津市立原中学校 鈴木 功

4月1日から、国際観光株沼津営業所の経理担当として勤務（9:00～17:30）しています。当初は、仕事のシステムを覚えるのに四苦八苦の毎日でしたが、少しずつ理解できるようになってきました。

営業マンが入力したデータから、旅行の請求書及び旅費実費証明書の作成を担当しています。事務職員の皆様と電話でお話をさせていただくことがありますので、よろしくお願いします。

さて、今年は梅雨入りが早かったですね。現役のころを振り返ると、年度末から年度当初の仕事の慌ただしさからの疲れと、じとじとした天気で体調を崩すことがありました。健康管理にはくれぐれも留意し、決して無理をしないでいただきたいと思います。

37年間、東部地区の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。東部事務研究会のさらなる御発展と皆様の御健勝を祈念します。

前御殿場市立西中学校 長田 幸雄

この年度末で、36年の学校事務職員生活に終止符をうちました。

ここ数年は、不本意ながら身体も頭も思うように動かず、これまで多くの方々に支えていただき、大変お世話になりました。有難うございました。

退職する3月末までのゆとりもなく仕事に追われていた毎日から、4月1日を境に、生活が一変しました。ラジオ体操で一日が始まり、ストレッチや適度なウォーキングなどで体力維持、体調維持を図る一方、定期的な通院のほかは、日帰り湯や図書館に通ったり、更にはほんのささやかな家庭菜園での野菜作りなど、身体を労りつつ自分のペースで無理せずゆったりとした中で毎日を送っています。

在職中は、長いこと各段階の事務研究会活動に関わらせていただき、県内外の多くの方々と知り合い、様々な経験をさせていただいたことは、私にとって大変貴重な宝ともいえるものとなりました。今振り返ってみれば、事務研の事業も言わば「仕事」の一部ともなっていて、質、内容も充実してきて、日々の仕事との関連からみて事務研の存在抜きでは立ち行かなくなってきたことをつくづく感じました。この間、皆様方には多大な御支援、御協力をいただいたことに改めて感謝申し上げます。

学校事務も平成5年の「標準的職務」の通知以来、年々事務職員制度や事務処理システム等が大きく変革してきており、今後も事務職員の位置付けや役割の重要性が今まで以上に増す半面、実践と責任も一層求められてくるとと思いますが、皆さんの英知を結集し、地区あるいは組織を挙げて諸課題を解決して、学校事務の充実発展、ひいては子供たちのために健康に御留意の上、更なる御活躍をされることを祈念しております。

長い間大変お世話になりました。

前長泉町立北中学校 増田 和恵

皆様の助けに支えられ何とか定年を迎える事ができました。ありがとうございます。

検討会の後、必ずやって来る頭痛・肩こりが4月以降無くなりました。今は、家事に追われる毎日です。少しずつですが趣味の洋裁も始めています。

東部事務研の益々の発展を祈念いたします。

前松崎町立松崎小学校 松本 朝代

東部公立小中学校事務研究会の皆様、本当にお世話になりました。

私は退職しましたら、今までにできなかったことをやってみたい。そのためにスケジュールをたてました。一週間の内、一日は庭の草取り、畑の草取り、着付けを習う日、英会話を習う日、家の前で野菜を売る日、その間に母をデイサービスに連れて行って、そして食事は今まで手抜きが多かったので腕によりをかけてたまにはおいしいものでも、それとも学校から帰って来る子どもに家の前で「今日給食は？献立は？」と聞いて少しはらくをして、たまには旅行にも行って、なんて予定らしくない予定ですけど、第2の人生は帆を上げて出航するばかりとなっていました。

でも実際はスケジュールの通りにはいかないものです。4月は体の具合が悪く病院通い、5月に入り気を持ち直し、よし、スケジュール通りにと思っていたら、今度は埼玉にいる娘がダウンし看病となってしまいました。今まで母親らしいことは何もしてあげなかったのが、一生懸命看病しています。人間の人生ってこんなものかな？でも定年まで勤務することが出来ました。（ヤッター）この気持ちをパワーにここを乗り越えたいと思います。

「いやなことばかりではない、今にいい事もあるさ」と気楽に考えながら、知らない土地の埼玉で頑張っています。自分のことばかり書いてしまいました。ごめんなさい。

それでは東部公立小中学校事務研究会の皆様、皆様のご健康とますますのご発展を祈念して、皆様への感謝の気持ちをいづくせませんが、ペンをおきます。ありがとうございました。 埼玉にて

前清水町立清水中学校 荻田 育代

東日本大震災は復興も進まず、私たちの生活にも影響を及ぼし3ヶ月が過ぎ、時期を同じくして退職し、水無月に入りました。

36年余りの歳月には数々の出来事や思い出が残りました。在職中は事務研での仲間の支えがあったからこそ、続けてこられたのだと心より感謝しております。若い方々も先人の“思い”を引き継いで、組織を盛り立ててほしいと思います。

さて、近況ですが“ターシャ・チュダーの庭”と生活をめざして草花の手入れや野菜作り、時折ボランティア活動に参加しています。楽しみは自分から求めていくものだと思います。そして幸せだなと感じるのは自分のところが決めるのだと思います。

最後に、平穏な日々だからこそ労を惜しまず一日一日を積み重ね仕事を続けていくことが大切だと思います。皆様のご活躍と健康をお祈りしております。大変お世話になりありがとうございました。

前沼津市立門池小学校 中村 倫子

これが皆様の目に触れる頃、暑さや節電と格闘していらっしゃるのではないのでしょうか。

皆様に支えられて34年間の勤務を終え、今私は、在職中とはまったく違う時間の流れの中で、花を愛でながら身も心もゆったりと過ごしております。

道を行く子ども達の姿を見るにつけ、教育現場の行政職員という特殊な職業であったことの幸せを思わずにはいられません。次代を担う子ども達の健やかな成長を支えるという仕事は、他の行政職では得難い大きな喜びと充実感を与えてくれるものだったと思います。しかし一方で、近年多忙を極め、一人職であることの辛さ、困難さも持ち合わせていました。今また大きな転換期にさしかかっているように思われますが、若い方々が希望を持って、健康で仕事を続けることが出来るような、そんな職であって欲しいと願っております。いつも笑顔でいられるように、どうぞ皆様無理をなさいませんように。

皆様のご健康、ご活躍と東部公立小中学校事務研究会のますますのご発展を祈って、お礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

前富士市立富士見台小学校 井出 京子

退職して早二か月。専業主婦となり、時間に追われることなく、たっぷりある時間の中、穏やかな毎日を過ごしています。3月までのあの慌ただしかった日々がはるか昔のことに思えます。

34年間の学校事務職員の勤務を何とか無事に終えることができましたのも、常に私を温かく支えてくださった事務職員の皆様のおかげと、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

平成23年は私にとっても、この日本にとっても忘れることのできない年になってしまいました。私自身今までと少し違った価値観、人生観に気づきました。退職を機会に、これからは誰かのために、自分のために、できることを探しながらやさしい暮らしをしていきたいと思っています。

年々複雑化していく学校事務の仕事ですが、皆様の健康と益々のご活躍をお祈りしています。長い間お世話になりました。

前富士市立須津小学校 加藤 裕子

退職して二ヶ月が過ぎました。今まで手抜きをしてきた家の中の片づけをしたり、近くの公園へ散歩に出掛けたり、プランタではありますが家庭菜園で次第に色づく「トマト」を見たり、かわいい白い花をつける「ピーマン」に倒れないように添え木をしたりとゆったりと穏やかに流れていく時間を楽しんでいます。同じ時の流れなのに仕事に追われ、時間に追われていた毎日がうそのように遠い昔に感じられます。

在職中は多くの方々に支えられ又励まされ勤務することができました。これも事務研究会の仲間のおかげと心より感謝しております。本当にありがとうございました。

最後に事務研究会の益々のご発展と、皆様方のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。長い間本当にありがとうございました。

前富士宮市立富士宮第二中学校 森田 眞由美

高校卒業以来、小学校で3校、中学校で5校、計38年間勤めさせていただきました。随分長い間働いてきたと思います。こんなに長く仕事を続けることができたのは、学校の事務職員だったからかもしれません。

学校は大きく1年のサイクルで行事があり、事務職員としてそれに関わりながら楽しく仕事ことができました。その時々学校の先生方に親切にもしていただきました。そして何より事務職員仲間に助けられたおかげです。失敗もたくさんして、ご迷惑をおかけしたり、困ったり、落ち込んだりもしましたが、そんな時に助けてくれたのは先輩の事務職員や、同期の仲間達でした。自分一人ではとてもやってこれなかったと思います。

この1年間はひとつの仕事をするたびに、もうこの事務をすることはないのだという思いの連続でした。ほっとすると同時にこれで引き継いでいいのかなという気持ちもありました。事務の仕事は特に年度替わりが忙しく、最後の一日までいつもと同じように仕事をして終わることができました。

退職にあたり、たくさんの仲間や先生方から温かいお言葉をいただき深く感謝しています。皆様とご家族のご健康を祈念いたしております。ありがとうございました。

各地区そして東部事務研究会でご活躍され、ご退職された方々より寄稿していただきました。どうもありがとうございます。退職後もご家族との時間、地域の中での活動と忙しい様子がうかがえます。

今後とも健康には充分留意して、地域でご活躍されることをお祈りしています。

## 平成23年度新規採用者

沼津市立静浦中学校	岩本 辰也	富士市立大淵第一小学校	鈴木 紗代
御殿場市立高根中学校	大石 幸恵	下田市立稲梓小学校	石田恵里子
富士宮市立上井出小学校	井出 幸大	下田市立白浜小学校	岩田 佳奈
富士宮市立井之頭小学校	兼子 容奈	伊豆の国市立大仁北小学校	岡田 宏太
伊東市立富戸小学校	小林祐次郎	西伊豆町立田子小学校	横山 早紀
富士市立元吉原小学校	鈴木 亘		<敬称略>

今年度は11名の新しい仲間を迎えました。その中から代表して2名の方に抱負や感想等を寄稿いただきました。ありがとうございました。

他の9名の方には次号での執筆をお願いする予定です。数ヶ月を経験しての感想等楽しみにしています。

伊豆の国市立大仁北小学校 岡田 宏太

私が大仁北小学校に勤務してから、2カ月が経とうとしています。今まで過ごしてきた環境とはガラリと変わり、毎日がとても忙しく、とても大変です。初めは、何をしたいのかわからず、一人で不安と闘っていました。しかし、小中学校の事務職は市内の繋がりがとても強いので、近隣の事務職員の方々に助けていただき、ご指導もしていただき、この2カ月仕事をしていくことが出来ました。たくさんご迷惑をかけているのに近隣の事務の方々はいつも優しく丁寧に教えてくれるので、本当に感謝しています。

2カ月が経った今でも、わからないことはわかりませんが、毎日の生活の流れや毎日の仕事の流れに少しずつですが、慣れてきたような気がします。学校事務という仕事は、子供達とはあまり接する機会がありませんが、子供達の笑顔や笑い声を聞くとこの子供達のために頑張ろうと思うことが出来ます。

今では、この仕事にやりがいを感じていますし、この仕事の楽しさも感じる事が出来てきました。これからは、近隣の素晴らしい先輩達から色々なことを吸収し、頼りにされる事務職員になるために努力をしていきます。これからもご迷惑をおかけすることがあると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

御殿場市立高根中学校 大石 幸恵

今年度より、事務職員として採用されました。社会人としても一年生の私にとっては戸惑うことや、失敗が多く迷惑をかけてしまっています。ただ、周りの方々の温かいご支援により、何とかやってきているという感じです。ただ、まだわからないことの方が多く、今後ご迷惑をおかけすると思います。

今年度の目標は、『事務職員としての自覚をもち、学校事務の仕事を確実に覚え、ミスなく遂行できるようにする。』ことです。そのために、学校の日、一週間、一ヶ月、一年間の流れを理解したいと考えております。その中で、ルーティーンで行える仕事を確立できるようにしたいと努力しています。また、書類等の不備がないようにするための、チェックの方法を考え、必ず見直しをして失敗のないように心掛けています。しかし、今はやっと自分の仕事のペースのようなものをつかみかけたという感じです。

採用されて2ヶ月が経ち、責任の重さを感じるようになりました。今後多くの方にご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導の程よろしく願いいたします。

## 平成 23 年度県立学校からの交流者

富士宮市立黒田小学校 山本まり絵

私は9年間高校で勤務し、今年度から小学校に勤務することになりました。不安はありましたが「高校での経験もあるしそんなに違わないだろう」と思っていました。ところが実際に勤務してみるととまどうことばかりです。実際の失敗談を1つ…赴任して3日で公務災害があったので、書類を作成し福利課に郵送しました。すると何日かして市教委から「こちらを通してくれないと困ります。」と連絡が入りました。高校では福利課に直接送っていたので、何の疑問ももちませんでした。どんどん吸収していく“新規採用者”とは違い、私は“経験のある交流者”のためどうしても「高校ではこうだった」という意識が邪魔をしてしまいます。誰に聞いていいのかもわかりません。

それでも、同地区の方々が「わからないことはないですか?」「困っていることはないですか?」と聞いてくださり、たくさん助けていただきました。少しずつ自分から聞ける人もでき、今は落ち着いて仕事ができるようになりました。

せっかくの交流経験!小中学校、富士宮のいいところをいっぱい吸収し、高校のいいところもいっぱい出して、この経験を無駄にしないよう過ごしたいと思います。



## 平成 23 年度東部公立小中学校事務研究会組織

### 1. 役員

会長	宮崎 幸彦 (函南中)	顧問校長	風間 忠純 (修善寺中)
副会長	成瀬 明寿 (吉原一中)	副会長	稲葉富美子 (下田中)
相談役(全事研理事)	池谷 昇 (裾野西小)	会計	岡本まゆみ (片浜小)
事務局(庶務)	鈴木 寛 (天城中)	事務局(調査)	渡邊 正樹 (富士一小)
研究推進委員長	大隅 敏恵 (長岡南小)	情報推進委員長	増田 寛 (中郷小)
監事(県兼務)	村田 明美 (下田朝日小)	監事	石井 信孝 (多賀小)

### 2. 地区別役員及び専門部

地区名	常任委員	委員	所属専門部
賀茂	山梨 京子 (稲取小)	中島 明美 (仁科小)	総務部
東豆	佐藤由美子 (熱海一小)	根本 茂代 (伊東南中)	研究部
三島	深澤 準治 (三島北中)	福田 英司 (三島南中)	広報部
田方	上原 雅人 (修善寺中)	菅野 浩之 (韭山小)	総務部
駿東	杉村 典子 (御殿場中)	長倉 久登 (長泉小)	広報部
沼津	渡井 裕将 (沼津一小)	楠 妙子 (大岡中)	調査部
富士	遠藤 玲子 (原田小)	望月 晴美 (青葉台小)	研究部
富士宮	田中 康直 (大富士中)	塩川 真代 (富士宮一中)	調査部

※組織図等詳細については東部事務研HPに掲載されています。

# 今年度の活動計画

## 研究推進委員会

東部研究推進委員長 大隅 敏 恵

研究推進委員会では、東部地区集会の企画・運営、県大会の運営、各地区での研究推進を行っています。

昨年度の東部地区集会は、沼津市民文化センターにおいて、1日日程で行われました。「教員給与体系の見直し」「トラブルを防ぐための接遇」「教職員のメンタルヘルス」の3つの講話・講演をいただきました。

今年度は、10月18日(火) 韮山文化センターを会場に行われます。会場の都合で、出張等で忙しい週の開催となってしまったことをお詫びします。内容・日程などは、現在検討中ですが、昨年度の反省や各地区からいただいた要望等を踏まえ、実務に関する講話と21年度県大会で行われ好評だった分散会を行いたいと考えています。分散会は、静教研の研究の重点「研修計画を意識し、自己の長所を伸ばす。」を踏まえて、「自己研修計画」を主体に、経験年数の近い事務職員のグループを作り話し合ってみたいと考えています。他地区の状況も聞けたり、情報交換もできると思います。是非、積極的に参加していただきたいと思います。

また、アンケートの集約を情報推進委員会の協力をいただき、昨年度初めて東部事務研HP上で行いました。当初、不具合があり御迷惑をおかけした地区もありましたが、反省を生かし今年度も引き続いてWEB上でのアンケートをお願いしたいと思います。

各地区での研究は、研究推進委員を中心に進められていると思います。近々、県事務研のHPに各地区の「研究計画・年間計画」がアップされます。他地区の計画を覗いてみてはいかがでしょうか？また、東部地区集会でも各地区での研究の状況や実践など話される予定です。楽しみにして下さい。

私達事務職員の仕事も与えられた仕事を行うばかりでなく、学校経営への参画や後輩・若手事務職員の指導、「自己研修計画」の作成も含め、自ら進んで仕事に取り組んでいかなければならない時代になってきたようです。そしてそれらのやる気が仕事への意欲に繋がり、事務職員同士で情報交換してお互いに刺激し合えたら、東部地区全体が向上していけるのではないのでしょうか？

## 情報推進委員会

東部情報推進委員長 増田 寛

情報推進委員会は、平成18年1月に情報の蓄積と発信の拠点及び会員相互の交流推進のため開設された「静岡県東部公立小中学校事務研究会WEBサイト」の維持管理及び運営を中心に活動を行ってまいりました。

昨年度は二つの班に分かれて活動し、サイト管理運営班は「派遣職員要綱」「新任事務職員資料」「学校事務用語集」「事業計画・組織図等」の更新、「きらめき」「東部地区集会の案内等」の掲載、「旅費の手引き(H21.11)」「文書・例規BOX」の追加等を行いました。事務連絡ログ班は、事務所からの事務連絡やエラー報告等に掲載されている連絡事項から抜粋及び掲載を行いました。

今年度も引き続き二班での活動をしていきますが、これらの活動とあわせて、今年度は全体で「東部事務研WEBサイト」を、ネットコモンズというコンテンツシステムへの移行準備をする予定です。移行の理由ですが、現在仕事で使用しているパソコンでサイトの更新が行えない市町が、東部地区全体の半分を超えようとしています。今後もこの傾向は進むと考えられますので、オンラインでどの市町からでも更新作業が行えることが急務と考え、ネットコモンズを利用する事にしました。ただまだ委員全員が研修を始めたばかりなので、少し時間をかけて進めていくことになると思います。移行に際してサイト内の改善もしていきたいと考えておりますので、ご意見ご要望をいただけたらと思います。

これからも皆様の仕事の手助けとなれる活用しやすいサイトになるよう頑張りますのでご支援をよろしくお願いいたします。

## 専門部

### 研究部

県の研究テーマを受けた「研修計画を意識し、自己の長所を伸ばす。」を今年度の重点テーマに、来る10月18日、東部地区集会を研究推進委員会と連携し企画運営いたします。「コスモスプラン」を指針とした自己研修計画の基、それぞれの経験に応じた学校事務職員として目指す姿の具現化と、資質向上につながる研修の場となるよう願っております。

また、平成24年2月10日には、県大会と兼ねた東海大会が掛川市生涯学習センターを中心に会場に開催されます。東部では賀茂地区が分科会担当になっています。多くの皆様の参加とご協力をお願いいたします。

### 調査部

調査部の活動としては、大きく3つの活動について本年度実施する予定です。一つ目に「学校事務用語集」編集の取り組みです。今年度採用の事務職員の皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。

二つ目としては、一昨年度に引き続き「派遣職員要項・資料」についての見直しを継続して取り組みます。

三つ目としては、各地区で保有している「各種手引書」の調査です。将来的には、東部地区事務研究会の手引書として地区を越えた共有の手引作成を目指して取り組みを開始したいと思っています。各地区への調査にご協力よろしくお願いいたします。

### 総務部

今年度の総務部は、田方地区と賀茂地区で担当します。今年度も会員が一同に会し、楽しく有意義な時間を過ごせるような会の企画・運営を中心に活動したいと思っています。

具体的には、昨年度同様9月の県教委や県立学校とのスポーツ交流・親睦会への参加並びに11月には恒例のレクリエーション懇親会を修善寺地区を会場として計画していますが、今年はさらに8月にも県立高校等との合同の練習試合等も予定しておりますので、9月の大会（本番）に向け、よい成績をおさめられるようがんばりたいと思いますので、できるだけ多くの方の参加を願っています。詳細については、また後日お知らせします。

### 広報部

広報部では、東部事務研究会会報「きらめき」第53号・第54号の年2回の発行を計画しています。

第53号では、顧問校長先生のお言葉、3月末退職された皆様、新しく仲間入りした新規採用者や交流者の原稿を中心とし、東部事務研の組織や活動計画等を合わせて掲載いたしました。

第54号では、東部地区の研修や各種活動が把握できる内容にしたいと思っています。

今年度は三島・駿東地区が編集を担当し、皆様に楽しく読んでいただけるような内容の充実した会報をお届けしたいと思っています。

ご協力をよろしくお願いいたします。

### <編集後記>

夏空のまぶしい青さが待ち遠しい今日この頃です。お忙しい中たくさんの方々より原稿をお寄せいただき、「きらめき」第53号をお届けすることができました。ご協力ありがとうございました。

今年の夏は電力不足が懸念され節電が叫ばれています。昨年までのように冷房で快適な執務環境とはいきそうにはありません。暑い夏になりそうですが、健康には十分留意してこの夏を乗り切りましょう。

私は東部事務研究会会長として3年目になりますが、今年度もよろしくお願いいたします。

発行 静岡県東部公立小中学校事務研究会長 宮崎幸彦